

結果の概要

1 精神保健福祉関係

(1) 精神障害者申請通報届出数、入院形態別患者数

平成23年度の一般・警察官等からの申請・通報等「申請通報届出数」は18,031件となっている。また、申請通報届出数のうち「診察を受けた者数」は7,910人となっている。

平成23年度末現在の「措置入院患者数」は1,512人となっている。

平成23年度の「医療保護入院届出数」は202,500件となっている。(表1)

表1 精神障害者申請通報届出数、入院形態別患者数の年次推移

	平成19年度 (2007)	20年度 ('08)	21年度 ('09)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)
申請通報届出数(件) (各年度)	15 376	16 113	16 392	17 033	18 031
うち診察を受けた者数(人) (各年度)	7 433	8 024	7 749	7 873	7 910
措置入院患者数(人) (各年度末現在)	1 774	1 713	1 579	1 515	1 512
人口10万対	1.4	1.3	1.2	1.2	1.2
医療保護入院届出数(件) (各年度)	175 624	184 345	188 879	198 487	202 500
人口10万対	137.5	144.4	148.1	156.6	158.5

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村が含まれていない。

図1 措置入院患者数の年次推移
各年(度)末現在

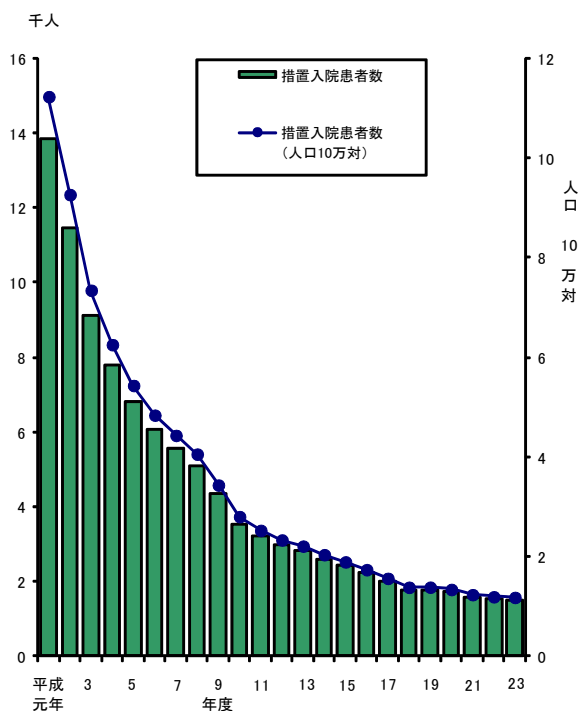
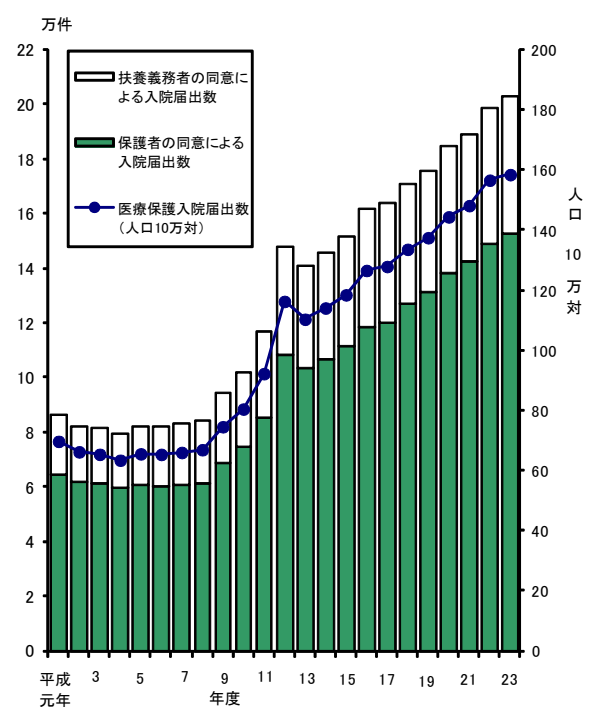


図2 医療保護入院届出数の年次推移
各年(度)



注：平成8年までは、暦年の数値である。

1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村が含まれていない。

(2) 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数

平成 23 年度末現在の精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数（有効期限切れを除く。）は 635,048 人となっている（表 2）。

表 2 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数（有効期限切れを除く。）の年次推移
（単位：人） 各年度末現在

	平成19年度 (2007)	20年度 (' 08)	21年度 (' 09)	22年度 ¹⁾ (' 10)	23年度 (' 11)
精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数 (有効期限切れを除く。)	442 728	482 905	544 332	594 504	635 048
人口10万対	346.5	378.2	426.9	469.0	496.9
1級	78 957	84 074	91 718	93 908	95 711
2級	270 924	298 042	335 047	368 041	394 283
3級	92 847	100 789	117 567	132 555	145 054

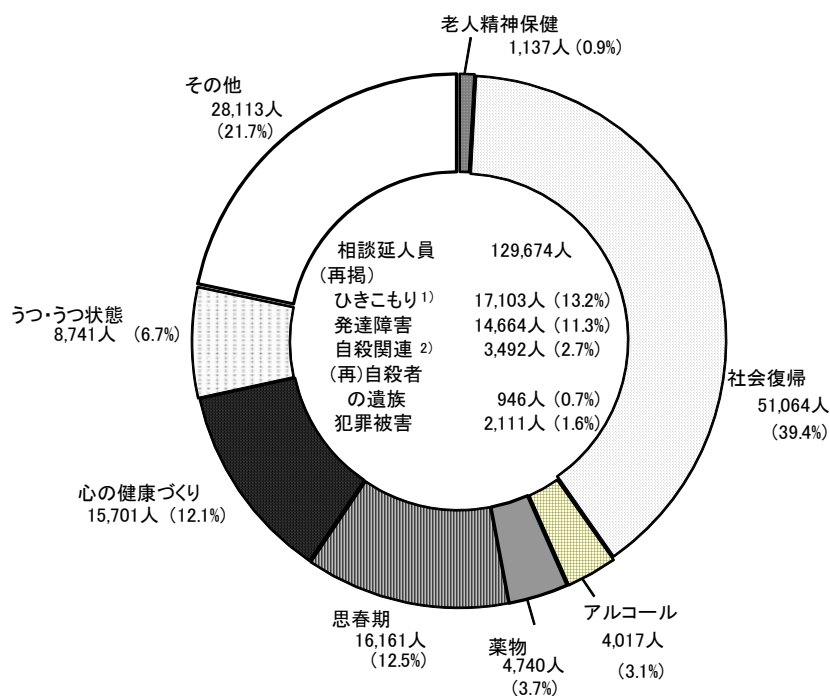
注：1)平成 22 年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村が含まれていない。

(3) 精神保健福祉センターにおける相談延人員

平成 23 年度の精神保健福祉センターにおける相談延人員は 129,674 人となっている。相談内容別にみると、「社会復帰」が 51,064 人（39.4%）と最も多くなっている。

また、相談延人員のうち「（再掲）ひきこもり」は 17,103 人（13.2%）、「（再掲）発達障害」は 14,664 人（11.3%）、「（再掲）自殺関連」は 3,492 人（2.7%）、「（再掲）犯罪被害」は 2,111 人（1.6%）となっている。「（再掲）自殺関連」のうち「自殺者の遺族」からの相談は 946 人（0.7%）となっている。（図 3）

図 3 精神保健福祉センターにおける相談内容別延人員
平成 23 年度



注：1)「ひきこもり」とは、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態にある7歳から49歳までの者をいう。

2)「自殺関連」とは、被相談者が相談内容について、自殺の危険、予告・通知、実行中、未遂、遺族等からの相談のいずれかに該当すると考えられるものをいう。